

信頼の日本製！

病院・医療関連

精密・情報機器設置施設 用途に最適

低ノイズタイプ 直管LED蛍光灯

CISPR11 / 15 / 22 対応！

TM Lnk

# ■ 信頼の日本製!! 低ノイズタイプ 直管LED蛍光灯

**CISPR(シスプル)11/15/22準拠製品。ノイズによる影響への配慮が必要な施設に!**  
**病院・医療関連施設・精密・情報機器の設置場所等にも安心してご使用いただけます**

CISPR(国際無線障害特別委員会)は、無線障害の原因となる各種機器からの不要電波(妨害波)に関し、その許容値と測定法を国際的に合意することによって国際貿易を促進することを目的として1934年に設立されたIEC(国際電気標準会議)の特別委員会です。

## 【EMI / EMS 関連規格】

CISPR11 : 「工業・科学及び医療用装置からの妨害波の許容値及び測定法」

CISPR15 : 「電気照明及び類似機器の無線妨害波特性の許容値及び測定法」

CISPR22 : 「情報技術装置からの妨害波の許容値と測定法」

製造(OEM)は 国内大手総合エレクトロニクスメーカー に生産委託。

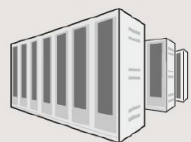


信頼の日本製です

- ・製品ボディはアルミ&割れにくいポリカーボネート製
- ・地震や不意の落下時でも飛散しにくい材質です

## 推奨する設置場所

サーバールーム



精密・情報機器設置場所

放送局/映画館など



高度医療施設



検査施設



病院

病院・医療関連施設など

ノイズを嫌う病院・医療関連施設などに最適!



## ■ 「低ノイズLED照明」「高調波」とは

現在、社会的に省エネ・環境エコの観点からLED照明が急速に普及していますが、これまで医療など電磁波の影響を受けやすい精密機器の設置施設では、機器の誤動作や障害の起こる可能性の観点からLED照明の導入が進んでいませんでした。



現在、情報、通信分野での電磁波利用の急速な増大により、不要電磁波を放射する機器が増大しています。一方、電子機器は高周波化、動作電圧の低電圧化、部品の小型化、基板の多層化に伴い電磁波の影響を受けやすくなっています。またペースメーカーへの影響、精密機器の誤動作、無線の通信障害など不要電磁波放射機器と電磁波に影響される機器の干渉による問題が多発しています。

そこで、わが国では電子機器のノイズに対する規制の動向として、国際規格であるCISPRの規格に準拠したものを製品の安全性の基準として採用することが業界の標準的な考えとなっています。

このようなノイズの発生を抑えた形で開発されたLED照明を、一般に「低ノイズLED照明」と呼んでおります。

高調波とは「ひずみ波交流の中に含まれている、基本波の整数倍の周波数をもつ正弦波」と定義されている電流のひずみで、回路や接続機器に悪影響を及ぼす性質の高調波が電路に発生すると、下記のような悪影響を及ぼすことがあります。

- ・電力ヒューズの加熱溶断
- ・通信機器の雑音・映像の乱れ
- ・コンデンサやリアクトルの振動・うなり・異常過熱
- ・電力量計の計量誤差発生・継電機器の誤動作

当製品はEMI国際規格CISPR11/15/22に準拠しています

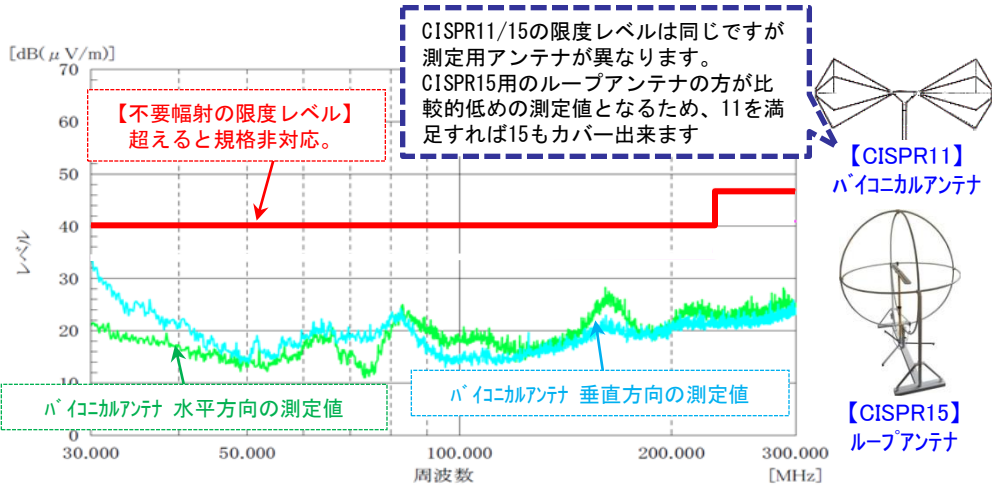
電源内蔵型LED直管ランプは高調波電流規制は対象外となっておりますが、当社品はClass Cを満足させる事で、高精度化する電子機器の環境下で安心してお使いいただけます。



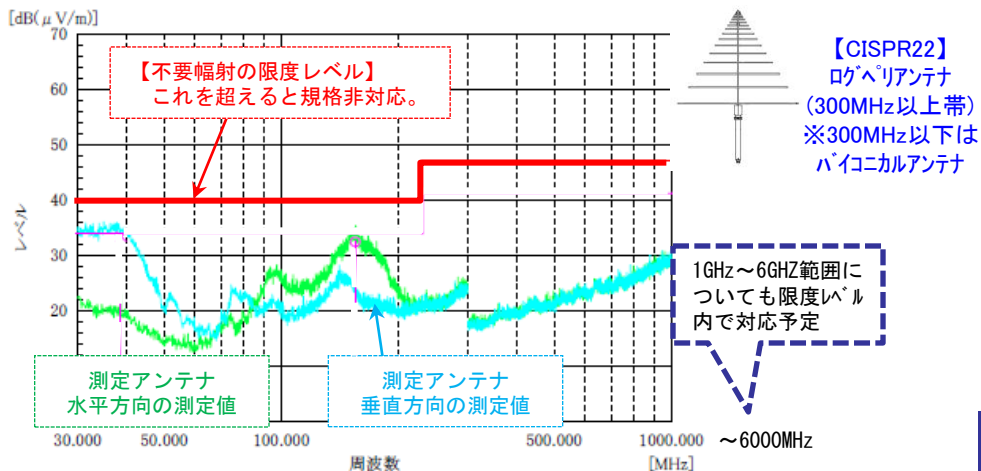
# ■ CISPR11/15/22準拠 電源内蔵LED直管ランプ ノイズデータ

## 【EMI(不要輻射)測定データ】

### CISPR11(医療関連)／CISPR15(照明関連)

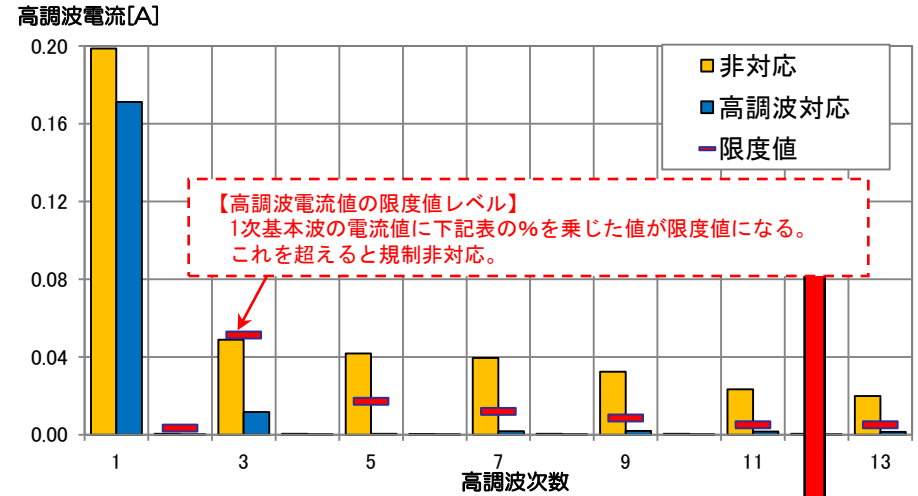


### CISPR22(情報技術装置関連)



## 【高調波電流測定データ】

### 高調波電流規制: IEC61000-3-2 Class C



#### ご参考

用途	有効入力電力	高調波電流規制
施設用	25W未満	非対象
	25W以上	Class C
家庭用	35W未満	非対象
	35W以上	Class C

高調波次数	限度値 (1次基本波電流に対する%)
2	2
3	30 × 力率
5	10
7	7
9	5
11 ≤ n ≤ 39	3

当社品はEMI国際規格CISPR11/15/22に準拠しています

電源内蔵型LED直管ランプは高調波電流規制は対象外となっておりますが、当社品はClass Cを満足させる事で、高精度化する電子機器の環境下で安心してお使いいただけます。

製品に関するお問い合わせは・・・



## 株式会社 TMリンク

〒103-0004

東京都中央区東日本橋 2-23-3 ITLビル5F

TEL: 03-5829-9153 FAX: 03-5829-9154

E-mail: [info@tmlink.jp](mailto:info@tmlink.jp)

URL: [www.tmlink.jp](http://www.tmlink.jp)